

“無意識に「やる気」が出て、
いつの間にか成長している”。
そんな先生にお会いしました。

こんにちは。オーラルケア・サージテルプロジェクトの上坂和博です。

「あの日10倍の視野を目にしてから、困ったことにずっと頭から離れません。お尋ねしたいのですが、今だと納品はいつになりますか？」

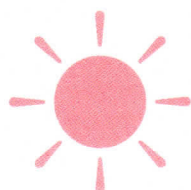
これは、今回インタビューにご登場いただいた堀之内孝行先生 (AKASAKA Dental Office 赤坂歯科/仙台市太白区) からいただいたメールです。堀之内先生は、6月末にあった顎咬合学会のサージテルブースで10倍を体験。数日後、このお問い合わせをいただきました。

10倍をデモして、先生の頭の中で何が起こったのでしょうか。また、先生が2.5倍を使って拡大精密治療を始めたのは、わずか1年半前。スピーディな行動のわけは？ そして目指している医療とは？ それらを知りたくなって、あらためてお会いしたのです。

詳しい内容はインタビューを読んでいただくこととして、特に「行動のわけ」について、私なりに思ったことがあります。

私は最近、「脳」関係の本をよく読んでいます。なかなか難しいですが、そのなかで興味深いのが、脳内で分泌される神経伝達物質「ドーパミン」。「やる気」を高める物質」として知られています。

報酬が予測されると、脳はドーパミンを分泌するそうです。つまり、「良いことが起きそうだとやる気が出る」のです。10倍の視野を見た堀之内先生の頭の中では、まさにこのドーパミンが活発に出ていたのではないのでしょうか。



SurgiTel

また、先生はこのようにも言っていました。

「裸眼から拡大への変化。そして拡大率のアップ。それによって、今までの“なぜ?”の答えが見えるんです」

答えが見えたという強い「達成感」。この報酬の記憶が次の行動につながり、現在までの倍率アップにつながったのだと思います。しかも脳には、「やり始めるとやる気が出る」という性質もあるそうです。「笑顔でいると、愉快的気分になる」「掃除をしているうちに、きれいにしようという気になる」という話は、よく聞くところです。

先生は、「やる気を出そう」「ドーパミンを出そう」と意識して行動していたわけではないでしょう。しかし、

行動→報酬→やる気の高まり→行動→報酬→やる気の高まり……（繰り返し）

このサイクルをまわしている人が、結果として成果を出して成長している。このことは間違いないと思います。

さて、私自身を振り返ってみると、「次はどんな先生に会えるだろう」「どんなお話が聞けるだろう」「どんなことをしたら喜んでもらえるだろう」と未来を考えると、やる気が高まるのを感じます。今このレターをお読みの先生にも、これから先、お声をかけさせていただくことがあると思います。どうぞよろしく願いいたします。

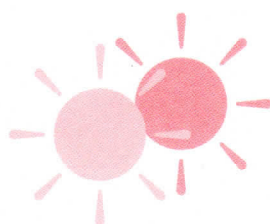
株式会社 オーラルケア
サージテルプロジェクト

上坂 和博

TEL 0120-149-386
Free Dial

FAX 0120-449-386
Free Dial

追伸 堀之内先生が「衝撃的で脳裏に焼きついた」と言う「10倍サージテル+LEDライト」。中倍率からのステップアップを考えている先生にお勧めします。ご質問等ありましたら、上記フリーダイヤルまでお気軽にご連絡ください。



SurgiTel